

平成 29 年 6 月 28 日

各 位 会 社 名 タ マ ホ ー ム 株 式 会 社
住 所 東 京 都 港 区 高 輪 三 丁 目 2 2 番 9 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 兼 CEO 玉 木 康 裕
(コード番号：1419)
問 合 わ せ 先 専 務 取 締 役 経 営 統 括 本 部 長 玉 木 克 弥
TEL. 03-6408-1200

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月期におきまして、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 7 月 15 日に公表した平成 29 年 5 月期の連結業績予想の修正および特別損失の計上をすることを本日開催の取締役会で決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 5 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 158,800	百万円 3,200	百万円 2,400	百万円 500	円 銭 16.64
今回発表予想 (B)	156,998	3,901	3,480	901	30.00
増減額 (B-A)	△1,802	701	1,080	401	13.36
増減率 (%)	△1.1	21.9	45.0	80.2	80.3
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 5 月期)	138,379	1,803	1,016	△446	△14.84

修正の理由

当社グループの主力事業である住宅事業において、リフォーム事業の売上高および売上総利益が前回発表予想よりも上回ったこと、またグループ会社における事業の立ち上げの遅れに伴う販売管理費の縮小により、営業利益が前回発表予想よりも 701 百万円増加しました。

さらに営業外損益において、為替が円安に進んだため為替差益が発生し、また当期に見込んでいた所有不動産のホテル事業化へ向けた費用の発生が、来期へ持ち越しの見込みとなったことにより、経常利益が前回発表予想よりも 1,080 百万円増加しました。

また、タマホーム単体における展示場の移転等に伴う減損損失 223 百万円、およびグループ会社の固定資産の減損損失 352 百万円を特別損失に計上することとしましたが、経常利益の増加に伴い、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回ることとなったため、通期業績の見通しを修正いたします。

なお、平成 29 年 5 月期の配当につきましては、平成 28 年 7 月 15 日に公表しましたとおり、期末配当として 1 株当たり 15 円を予定しております。

2. 特別損失の計上

当社グループは、効率的な事業運営を行うため、適宜、展示場の新設・移転・リニューアル・統廃合を行っております。平成 29 年 5 月期連結決算において展示場の移転および不採算店舗の統廃合に伴う減損損失 223 百万円を計上することを決定いたしました。

さらに、不採算および事業の進捗が計画から乖離している一部グループ会社に対し、当社が保有する関係会社貸倒引当金繰入額 2,095 百万円、関係会社株式評価損 153 百万円、関係会社事業損失引当金 104 百万円を特別損失に計上し、また同グループ会社が保有する固定資産 352 百万円の減損損失を特別損失として計上することを併せて決定いたしました。

なお、関係会社貸倒引当金繰入額、株式評価損、事業損失引当金は連結決算上相殺消去されるため、連結財務諸表に与える影響はございません。

※上記の業績予想は、現時点において合理的と判断できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上